

臨時休館のお知らせ

館内空調工事・システム更新・蔵書点検のため

4月6日(月)～5月31日(日) 休館します

※6月1日(月)から開館します

※休館中の資料返却はブックポストをご利用ください

※CD・DVD、郷土資料、他館から取寄せた資料は備え付けの緩衝材に包んでからポストに入れてください

※予約、リクエスト資料の貸出は6月1日(月)以降になる場合があります

出張図書館のご案内

臨時休館中、以下の日程で出張図書館を実施します。
新着資料・一部予約本の貸出のほか、返却も可能です。
皆様お気軽にご利用ください。

場所	日時	日時
伊王野公民館	5/14(木)	9:45～ 10:15
千振公民館	5/20(水)	9:15～ 9:45
高原公民館	5/26(火)	9:45～ 10:15
那須町役場 町民ホール	5/1(金)・8(金)・ 15(金)・22(金)	10:00～ 12:00
那須町 文化センター	5/2(土)・9(土)・ 23(土)	10:00～ 12:00

館外イベント情報

5/12
(火)

絵本と自然を
楽しむ会

【時間】10:00～12:00
【講師】山元寿美子氏
【場所】ビジターセンター
【定員】10名(要申込)
【持ち物】季節の絵本
※現地集合・現地解散

6/7
(日)

那須のかたりベ
口演会

【時間】13:30～
【場所】文化センター小ホール
【入場料】無料
【主催】那須かたりベの会

休館中のお問い合わせ

那須町立図書館

〒329-3215 那須町大字寺子乙3968

Tel:0287-72-5840(月曜日～土曜日 9:00～17:00)

Mail:nasu-library@ace.ocn.ne.jp



ホームページ



X(旧Twitter)

NEW 新着案内

◆◆◆◆小説◆◆◆◆

- 『豆は煮えたか』 朝井 まかて
- 『1+1』 井上 荒野
- 『白と黒のソナタ』 宇佐美 まこと
- 『君の不在の夜を歩く』 窪 美澄
- 『見えるか保己一』 蟬谷 めぐ実
- 『ふつうの家族』 辻堂 ゆめ
- 『ぬすびと』 寺地 はるな
- 『ハングマン鶴匠殺し』 中山 七里
- 『すべてが円くなるように』 原田 マハ
- 『IDOL』 町屋 良平
- 『誓いの証言』 柚月 裕子
- 『どこ吹く風 小説家の四季』 佐藤 正午
- 『マリコは国宝を観た!!』 林 真理子
- 『長安のライチ』 馬 伯庸
- 『トロイの女たち』 パット バーカー
- 『タンザナイトの石言葉』 小手鞠 るい

◆◆◆◆実用書◆◆◆◆

- 『時間と自由』 ベルクソン
- 『大関和』 青山 誠
- 『たびたび』 さくら ももこ
- 『どうせ死ぬなら北極で』 角幡 唯介
- 『ことりっぴ』 日光・那須 栃木・益子』
- 『はてなの国際法』 岩本 誠吾
- 『空き家で暮らす』 石川 理恵ほか
- 『名城怪談』 田辺 青蛙
- 『カビの本』 李 憲俊ほか
- 『温泉の疑問50』 温泉学会
- 『一生使える靴磨きの技術』 静 孝一郎
- 『物欲、やばっ。』 藤原 華
- 『二十四節気の料理教室』 石原 洋子
- 『食堂巡礼』 小川 糸
- 『小学生のお弁当』 新谷 友里江
- 『バイオリンの教科書』 七海 仁美

◆◆◆◆児童書◆◆◆◆

- 『かぶと』 藤川 智子
- 『こいのぼりぐんぐーん』 おおいじゅんこ
- 『子ぶたのいのち』 みさき
- 『ねずみくんの花ことば』 なかえ よしを
- 『もしかしてキセキ』 なかがわ ちひろ
- 『もしもわたしが』 チャン ドクヒョン
- 『森のふしぎをさがしに』 星野 秀樹
- 『海水浴場のうれい』 斉藤 洋
- 『どろぼう猫の宇宙会議』 小手鞠 るい
- 『5分後に君と涙のラスト』 エプリスタ
- 『窓のまどかさん』 戸森 しるこ
- 『ハヤ号セイ川をいく』 フィリパ ピアス
- 『ゴーストライン』 カチャ ベーレン
- 『空から見る日本の名所えほん』 PHP研究所
- 『メイクのみみつ&ルールBOOK』 吉田 美幸
- 『どうぶつたちの音楽会』 オレ コネツケ

4月の休館中に入った本をご紹介！
 新刊は出張図書館にもお持ちしております。
 ぜひご利用ください。

本屋大賞

好評につき貸出中の場合があります。予約サービスをご利用ください。

10 『さよならジャバウオック』 伊坂幸太郎(双葉社)

9 『失われた貌』 櫻田智也(新潮社)

8 『探偵小石は恋しない』 森ハジル(小学館)

7 『ありか』 瀬尾まいこ(水鈴社)

6 『殺し屋の営業術』 野宮有(講談社)


5 『暁星』 湊かなえ(双葉社)

4 『エピクロスの処方箋』 夏川草介(水鈴社)

3 『PRIZE—プライズ—』 村山由佳(文藝春秋)

2 『熟柿』 佐藤正午(KADOKAWA)

大賞 『イン・ザ・メガチャーチ』 朝井リョウ(日経BP 日本経済新聞出版)



本屋大賞

全国の書店員の投票で選ばれたベスト10

俳句ポスト

五月のお題
風薫る
 (かぜかおる)



本屋大賞ノミネート
 作品のお声も
 いただきました！

あなたの
 おすすめの本 教えてください！

おすすめポスト

一般書

- ・『熟柿』 佐藤 正午 // 著
 “熟柿とは、「熟した柿の実が自然に落ちるのを待つように気長に時期が来るのを待つこと」。本を読み終えて、その言葉の意味が心に響く。小説は、柿で始まり柿で終わる。人生について考えさせられる良い小説です。”
- ・『失われた貌』 櫻田 智也 // 著
 “警察小説の中でも、私の中ではナンバー1!! 地味な会話の中で事件はおどろきの結末だった。”

児童書

- ・『一ねんせいになったら』
 まど みちお // 詞 かべや ふよう // 絵
 “うたをうたっているところです。”
- ・『おすしがふくをかいにきた』 田中 達也 // 作
 “アイスがぼうしをかいにきた”
- ・『サラダでげんき』
 角野 栄子 // さく 長 新太 // え
 “いっぱいどうぶつが出てくるところ”